

A map of Yamaguchi Prefecture, Japan, colored in a solid yellow-orange hue. The map shows the outline of the prefecture and its internal municipal boundaries. The title text is overlaid on the map.

平成30年度 山口支部医療費分析（県内市町版）

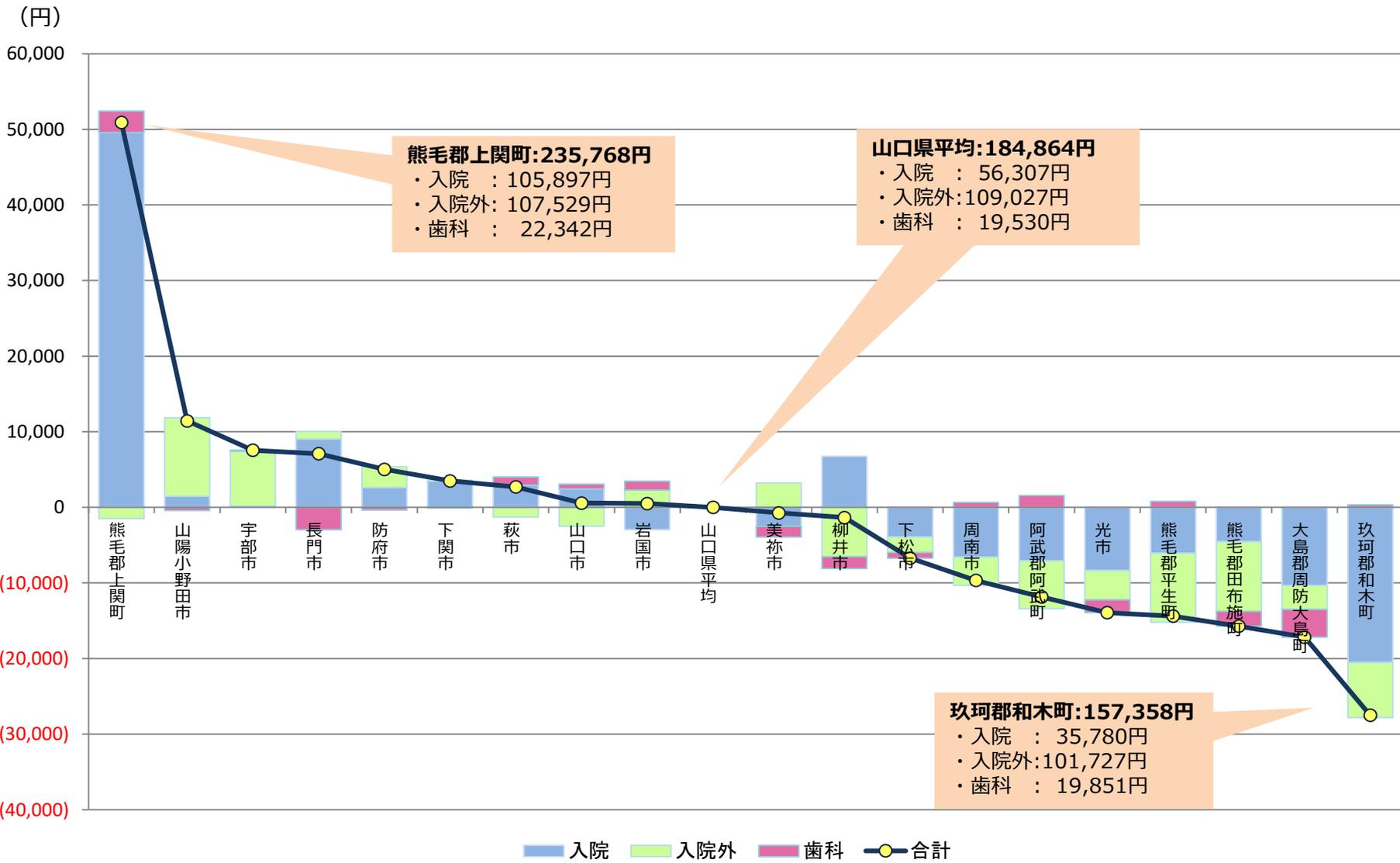
- ※この資料は、特に記載がない限り、協会けんぽが保有するレセプトデータ、健診データ等により作成しました。
- ※郡部は加入者数自体が少ないため、一人でも高額な医療を受けた場合の影響や、リスク保有者一人当たりの影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。

I．山口支部医療費の市町別比較

※郡部は加入者数自体が少ないため、一人でも高額な医療を受けた場合の影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。

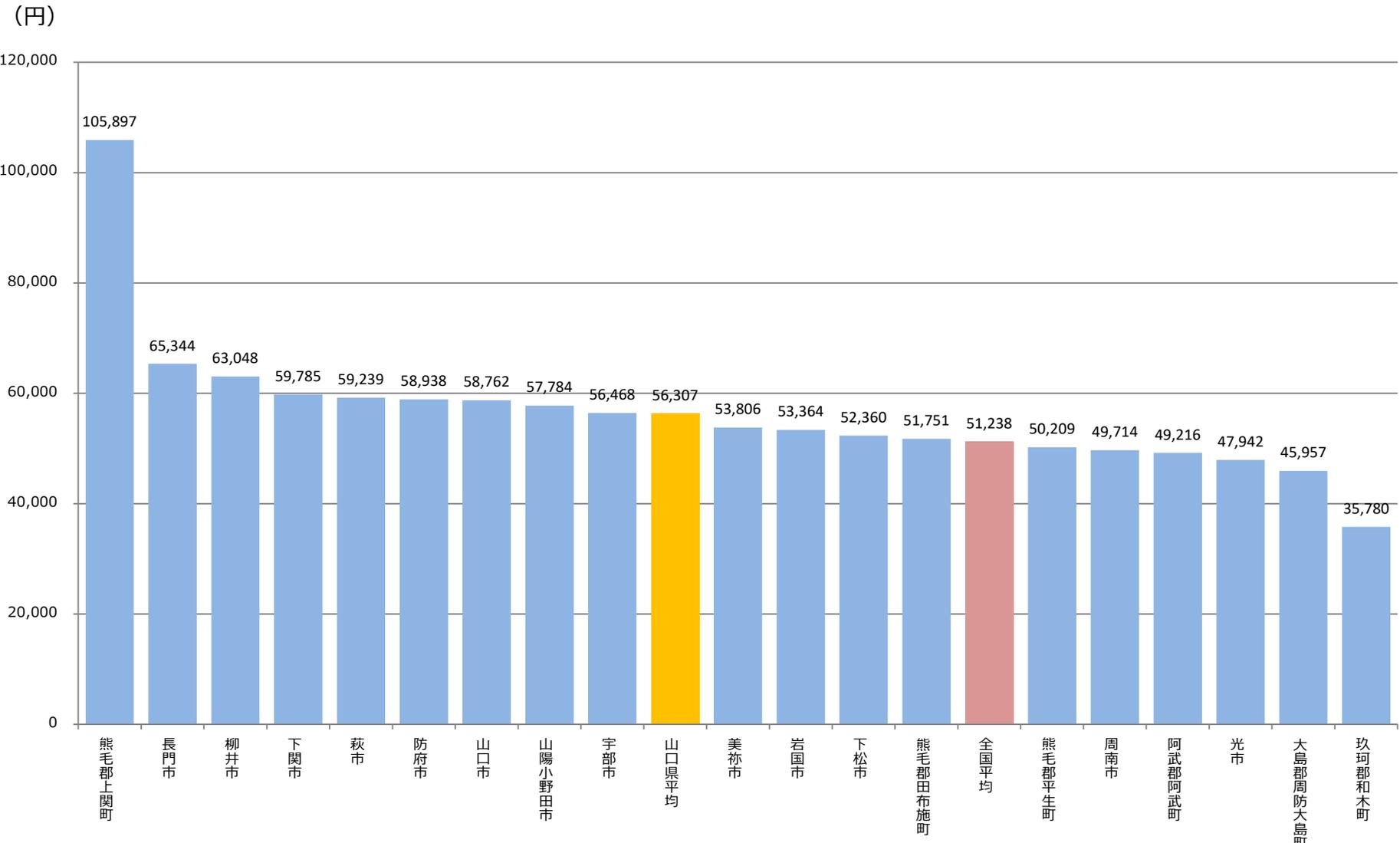
山口支部加入者1人あたりの市町別各医療費の比較（平成30年度※年齢調整後）

市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**上関町、山陽小野田市、宇部市**の順となっています。
 市部で見ると、**山陽小野田市、宇部市（宇部小野田圏）**が高く、**下松市、周南市、光市（周南圏）**が低いことがわかります。



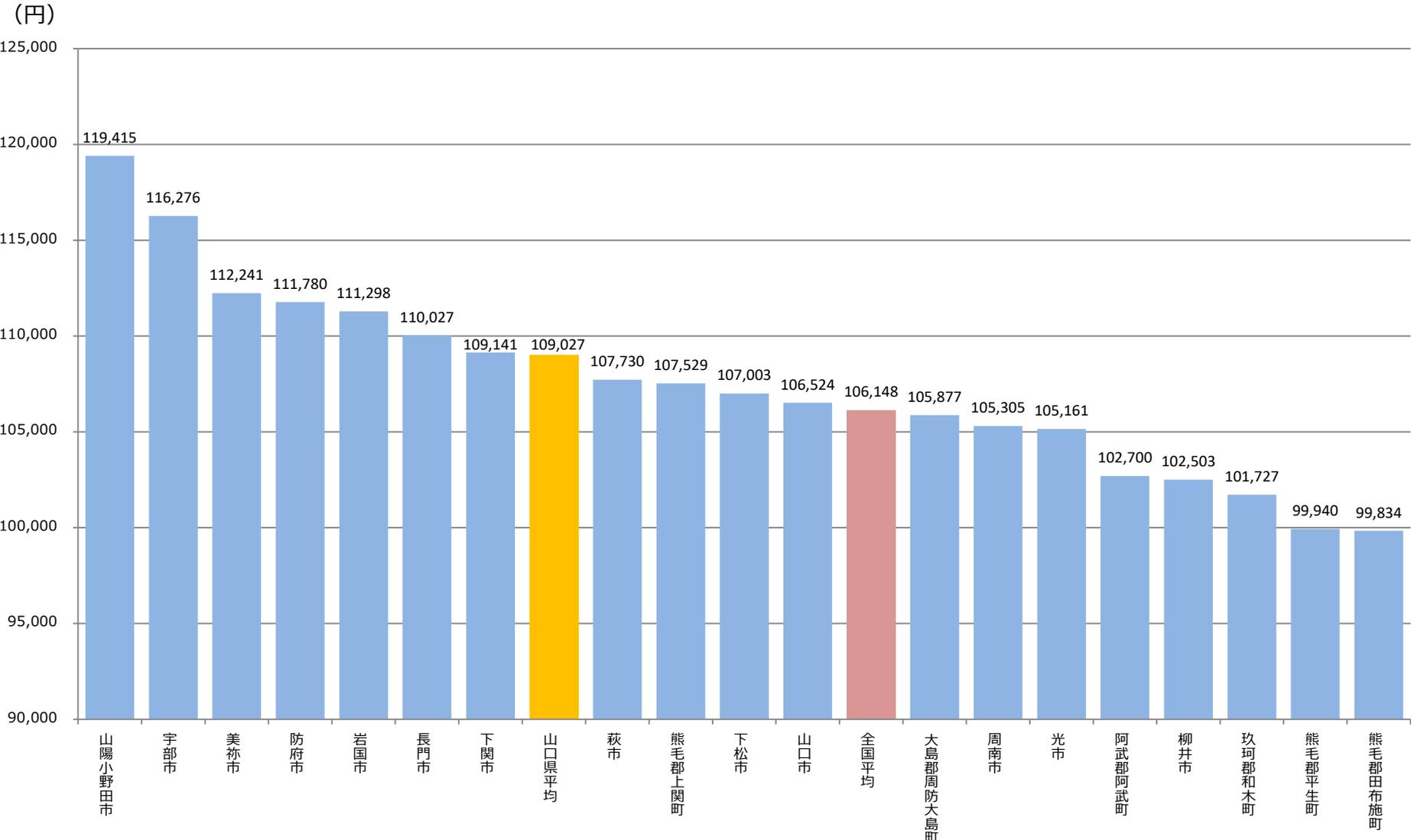
山口支部加入者1人あたりの入院医療費の市町別比較（平成30年度※年齢調整後）

市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**上関町、長門市、柳井市**の順となっています。
 市部で見ると、全国平均以下の市は**周南市、光市の2市（いずれも周南圏）**となっていますが、**町も県東部が多くを占めています。**



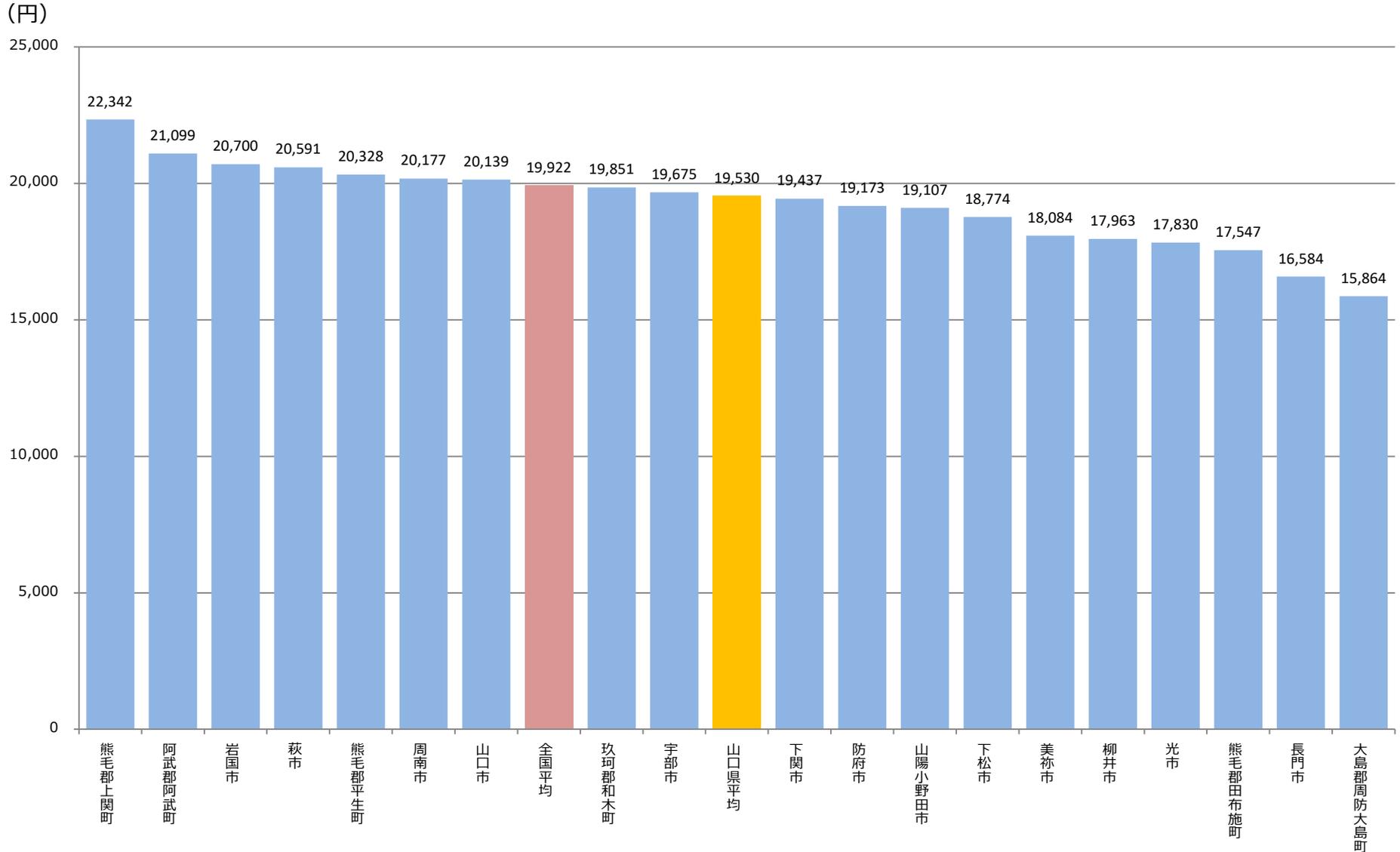
山口支部加入者1人あたりの入院外医療費の市町別比較（平成30年度※年齢調整後）

市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**山陽小野田市、宇部市、美祢市**の順となっており、**宇部小野田圏**が全体的に高い傾向にあります。全国平均以下は8市町ありますが、県東部が多くを占めています。



山口支部加入者1人あたりの歯科医療費の市町別比較（平成30年度※年齢調整後）

市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**上関町、阿武町、岩国市**の順となっています。山口県平均が全国平均を下回っているため、多くの市町が全国平均を下回っています。



山口支部加入者1人あたりの各医療費の市町別経年変化※年齢調整前

加入者が多い市町順に左から並べています。郡部や小規模の市部については加入者数自体が少ないため、増減が大きくなりやすい傾向があります。市部で見ると、**美祢市**の医療費が大きく減少しているほか、**宇部市、山口市、山陽小野田市、下松市**は前年度から微減していることもあり、**山口県平均も微減しています。**

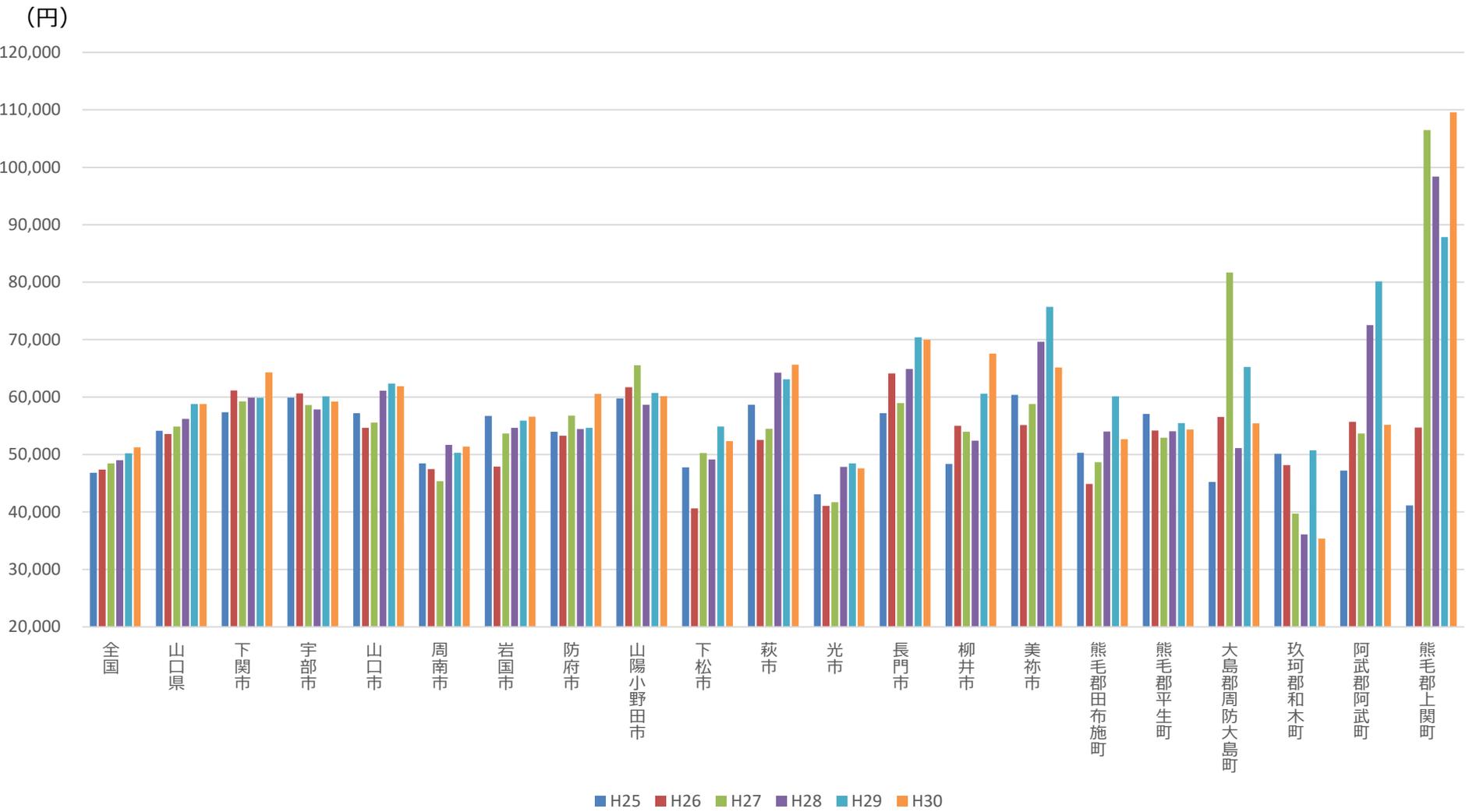
◆山口支部加入者1人あたりの市町別医療費の経年変化



山口支部加入者1人あたりの各医療費の市町別経年変化※年齢調整前

加入者が多い市町順に左から並べています。郡部や小規模の市部については加入者数自体が少ないため、増減が大きくなりやすい傾向があります。市部で見ると、**下関市、防府市、柳井市**の医療費が前年度から大きく増えていますが、他の市は微増もしくは減少となっています。

◆山口支部加入者1人あたりの市町別入院医療費の経年変化



山口支部加入者1人あたりの各医療費の市町別経年変化※年齢調整前

加入者が多い市町順に左から並べています。郡部や小規模の市部については加入者数自体が少ないため、増減が大きくなりやすい傾向があります。市部で見ると、**萩市・柳井市**の医療費が前年度から一定程度増えていますが、他の市は大きな変化がありません。

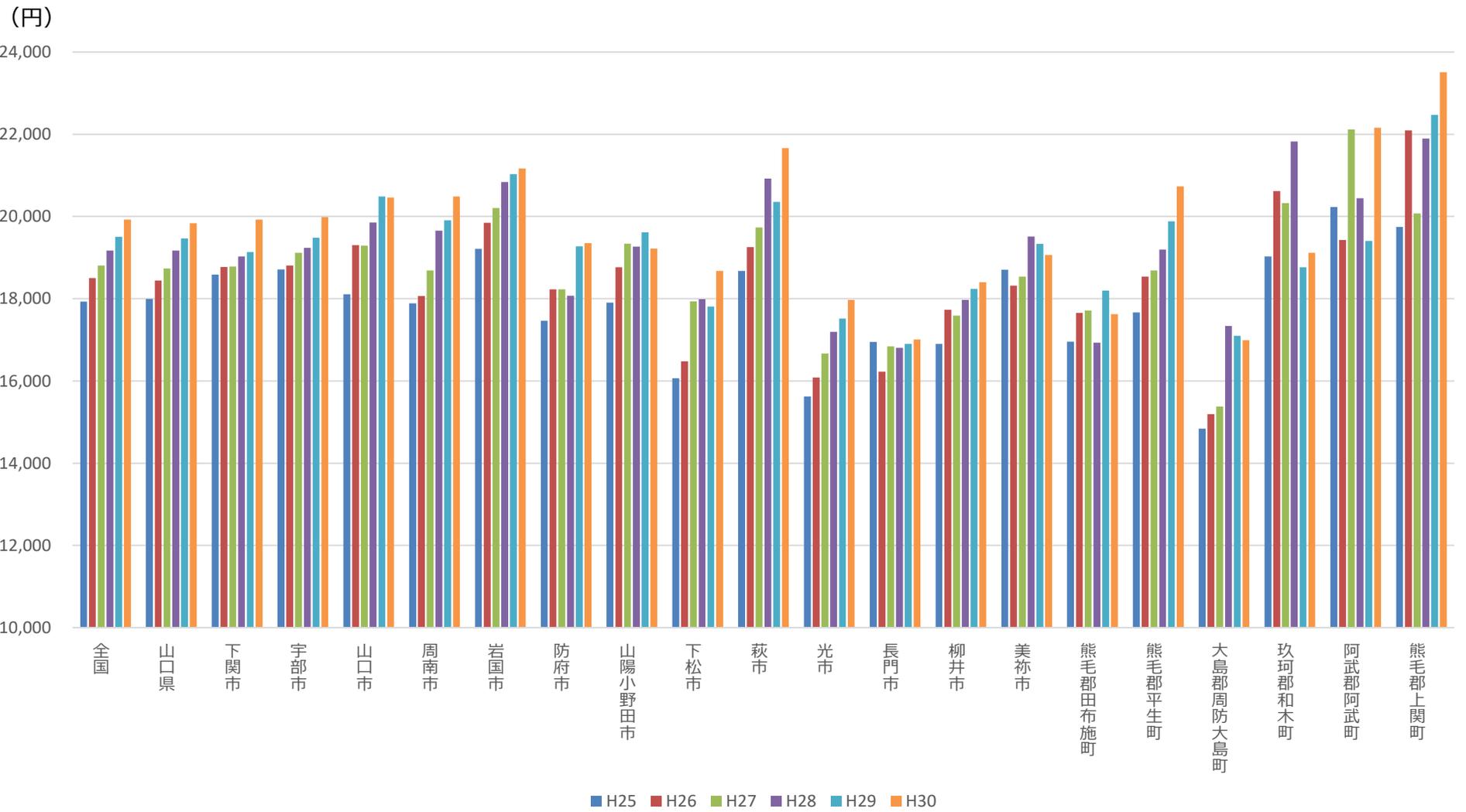
◆山口支部加入者1人あたりの市町別入院外医療費の経年変化



山口支部加入者1人あたりの各医療費の市町別経年変化※年齢調整前

加入者が多い市町順に左から並べています。郡部や小規模の市部については加入者数自体が少ないため、増減が大きくなりやすい傾向があります。市部で見ると、**下関市、下松市、萩市**など前年度より**増えている市が数多く**あり、その結果、**県全体の医療費も**増えています。

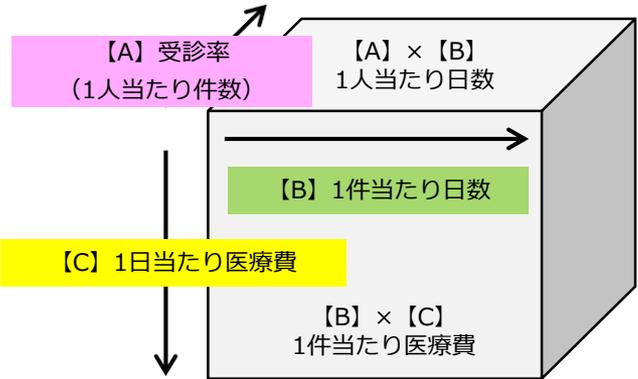
◆山口支部加入者1人あたりの市町別歯科医療費の経年変化



医療費の3要素分解

1人あたり医療費は3要素に分解することができ、それぞれの要素の数値を様々な角度から比較することで、加入者の受診傾向などを把握することが可能となります。

◆1人あたり医療費の構成3要素



◆医療費の動向分析の切り口

	医療【需要側】に関する主な要因	医療【供給側】に関する主な要因
[A] 受診率	健康度 症状の程度 受診意識	医療機関数 医師数 病床数
[B] 1件あたり日数	疾病構造 症状の程度 受診意識	診療行為
[C] 1日あたり医療費	疾病構造 症状の程度	診療行為

◆1人あたり医療費を構成する3要素

$$\text{1人あたり医療費} = \text{[A] 受診率} \times \text{[B] 1件あたり日数} \times \text{[C] 1日あたり医療費}$$

[A] 受診率 = 一定期間内に医療機関にかかった人の割合（レセプト件数を加入者数で除した値）

[B] 1件あたり日数 = 一定期間内に医療機関にかかった日数（診療の総日数をレセプト件数で除した値）

[C] 1日あたり医療費 = 1日当たりにかかった医療費（総医療費を診療の総日数で除した値）

➤次ページから、医療費の3要素分解をしてみます。

山口支部加入者1人あたり市町別医療費種別の3要素分解表（平成30年度）

市町別一人当たり医療費（年齢調整前）の診療種別3要素を並べた表です。

入院医療費 3要素分解
(1人あたりの医療費が多い順)

市町名	受診率 (千人)	一件当たり 日数	一日当たり 医療費
熊毛郡上関町	169	15.7	41,459
長門市	141	11.8	42,112
柳井市	120	11.9	47,446
萩市	131	11.1	45,171
美祢市	115	11.8	47,939
下関市	120	10.9	49,040
山口市	118	10.7	48,794
防府市	114	10.2	52,113
山陽小野田市	114	11.2	47,094
宇部市	111	11.2	47,462
岩国市	103	11.5	48,129
大島郡周防大島町	119	10.4	44,789
阿武郡阿武町	116	13.3	35,738
熊毛郡平生町	99	10.8	50,609
熊毛郡田布施町	101	11.4	45,709
下松市	97	10.7	50,108
周南市	99	11.4	45,584
光市	98	9.9	49,317
玖珂郡和木町	103	8.5	40,271

入院外医療費 3要素分解
(1人あたりの医療費が多い順)

市町名	受診率 (千人)	一件当たり 日数	一日当たり 医療費
美祢市	6,978	1.43	12,583
山陽小野田市	7,084	1.49	11,593
宇部市	7,288	1.49	11,106
熊毛郡上関町	7,215	1.38	11,963
萩市	6,725	1.41	12,365
大島郡周防大島町	6,697	1.43	12,198
長門市	6,143	1.36	14,003
岩国市	6,796	1.36	12,576
下関市	6,709	1.47	11,655
防府市	6,796	1.44	11,684
山口市	6,894	1.43	11,180
周南市	6,750	1.40	11,461
阿武郡阿武町	6,719	1.43	11,236
柳井市	6,488	1.41	11,751
下松市	6,511	1.38	11,864
光市	6,553	1.46	11,073
熊毛郡平生町	6,527	1.42	11,194
熊毛郡田布施町	6,034	1.43	11,645
玖珂郡和木町	6,555	1.35	10,970

歯科医療費 3要素分解
(1人あたりの医療費が多い順)

市町名	受診率 (千人)	一件当たり 日数	一日当たり 医療費
熊毛郡上関町	1,849	1.77	7,198
阿武郡阿武町	1,724	1.78	7,234
萩市	1,743	1.80	6,887
岩国市	1,810	1.63	7,178
熊毛郡平生町	1,685	1.74	7,054
周南市	1,755	1.62	7,209
山口市	1,704	1.72	6,999
宇部市	1,653	1.77	6,851
下関市	1,544	1.92	6,712
防府市	1,587	1.79	6,806
山陽小野田市	1,643	1.82	6,443
玖珂郡和木町	1,711	1.63	6,874
美祢市	1,498	1.94	6,558
下松市	1,598	1.66	7,053
柳井市	1,634	1.81	6,211
光市	1,470	1.76	6,951
熊毛郡田布施町	1,431	1.75	7,032
長門市	1,627	2.01	5,202
大島郡周防大島町	1,326	1.76	7,288

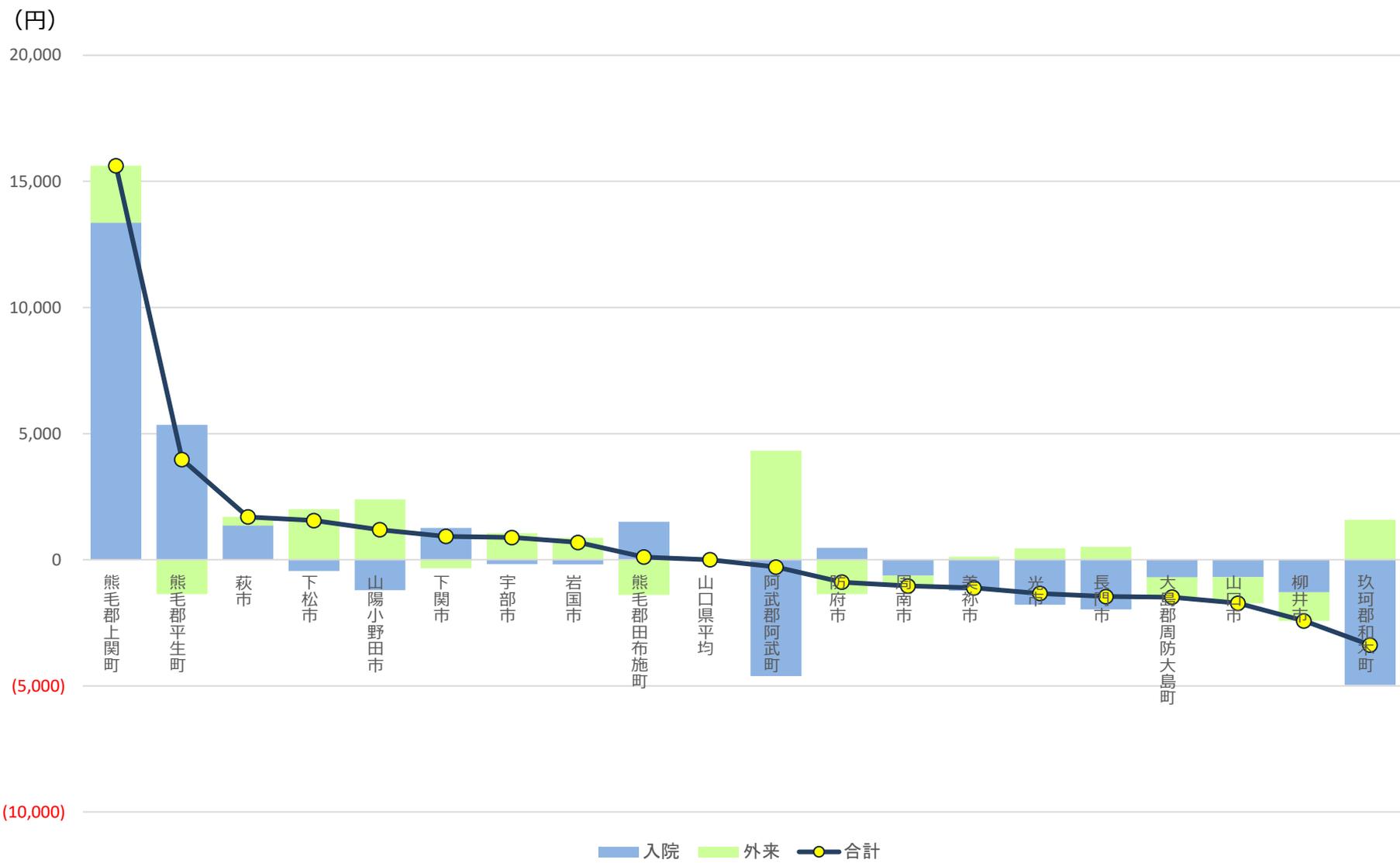
疾病種別ごとの山口支部加入者1人あたり医療費（平成30年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「新生物」、「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」で**全体の1/3（33%）を占め**、それらを含む上位5位までで**全体の5割（54%）を超えています**。なお、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。
また、疾病大分類ごとの山口支部の1人当たり医療費を見てみると、全国と比べて**全体的に高い傾向**になっており、特に構成割合が大きい「新生物」は**全国5位**と高水準にあります。

疾病大分類名	山口支部加入者 一人当たり医療費(多い順)	山口支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名に おける全国順位
新生物（>がん、白血病など）	25,255	13.21%	12.35%	5
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	24,046	12.58%	12.54%	12
不明な分類	21,133	11.06%	11.76%	13
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	18,987	9.93%	10.39%	10
内分泌、栄養及び代謝疾患（>糖尿病、甲状腺障害など）	13,974	7.31%	7.34%	14
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節症など）	13,749	7.19%	7.00%	11
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	11,232	5.88%	5.77%	5
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	9,323	4.88%	5.16%	22
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	8,404	4.40%	4.02%	4
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	7,153	3.74%	3.74%	16
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	6,657	3.48%	3.20%	8
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	6,196	3.24%	3.21%	3
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	6,180	3.23%	3.57%	24
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	4,975	2.60%	2.84%	28
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,015	1.58%	1.28%	1
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	2,316	1.21%	1.35%	32
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	2,297	1.20%	1.24%	17
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	2,285	1.20%	1.19%	14
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（>貧血、免疫障害など）	2,088	1.09%	1.14%	22
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	1,872	0.98%	0.94%	11

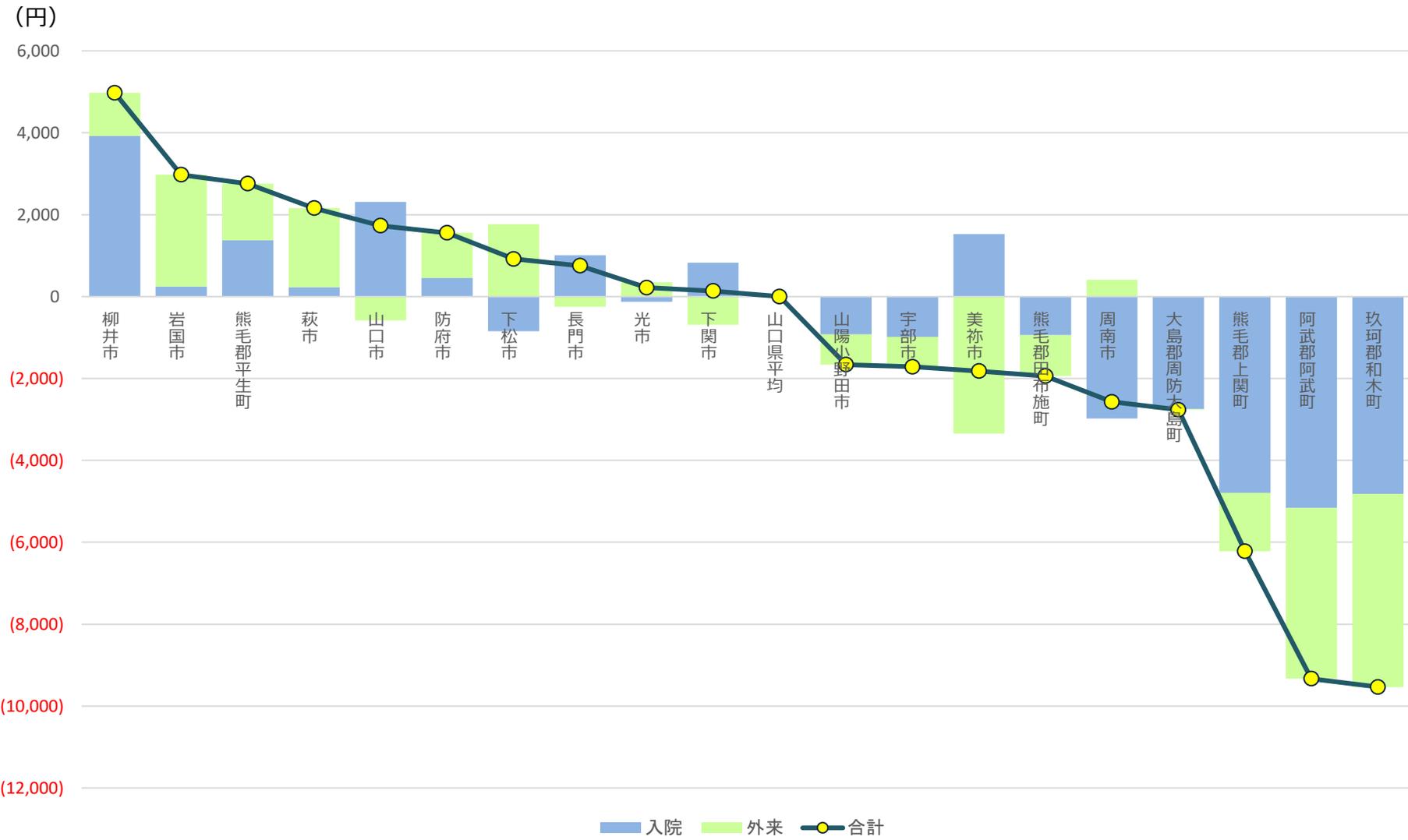
循環器系の疾患の山口支部加入者1人あたり市町別医療費（平成30年度※年齢調整後）

循環器系疾患の一人あたり医療費を市町別に見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**上関町、平生町、萩市**の順となっています。市部で見ると、**萩市、下松市、山陽小野田市、下関市**の順に高く、医療圏による偏りがあることがわかります。



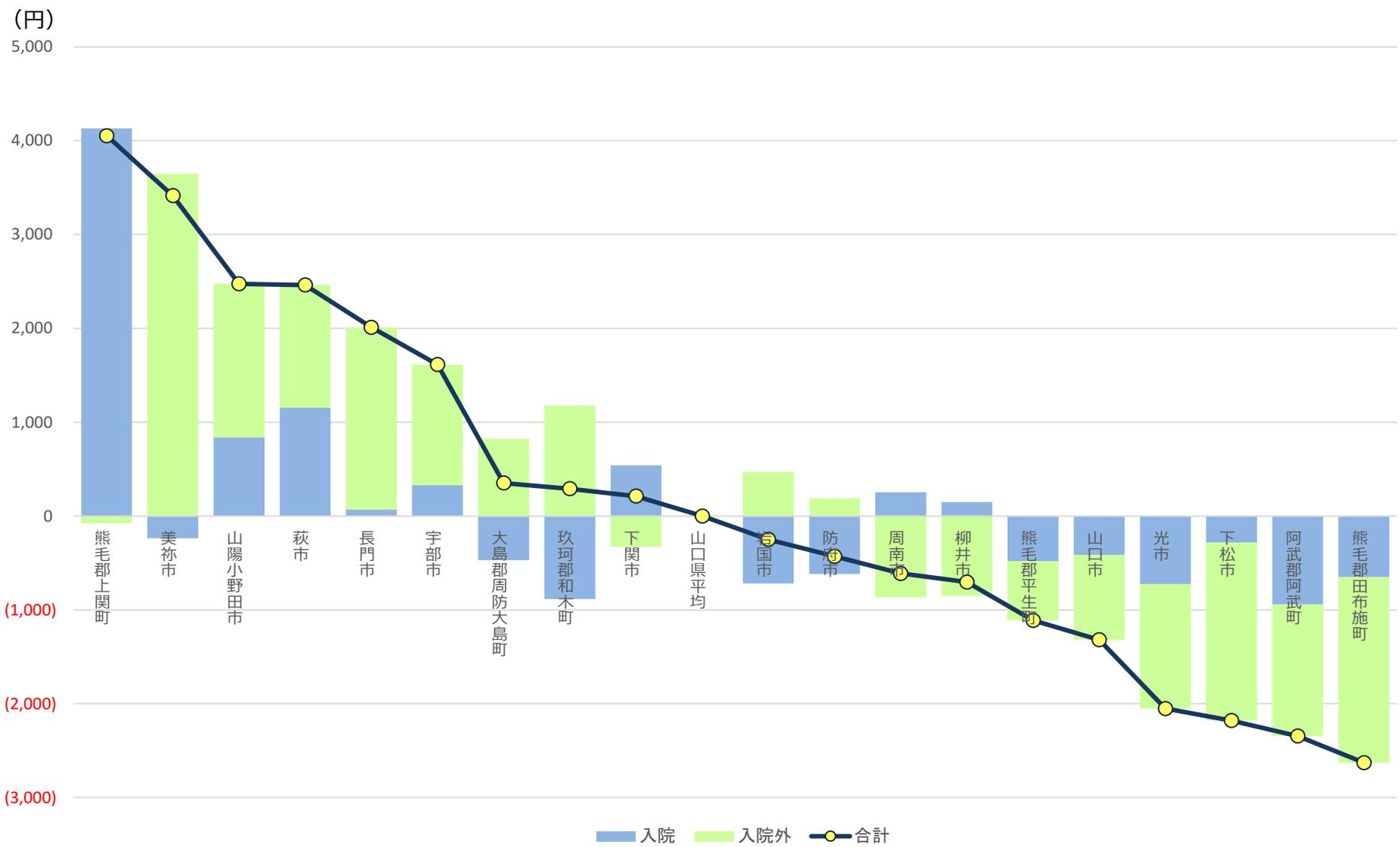
新生物の山口支部加入者1人あたり市町別医療費（平成30年度※年齢調整後）

新生物の一人あたり医療費を市町別に見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**柳井市、岩国市、平生町**の順となっています。
柳井市、岩国市は、全体の一人当たり医療費は県平均程度ですが、新生物に限るとそれぞれ1番目、2番目に高い市になります。



内分泌、栄養及び代謝疾患の山口支部加入者1人あたり市町別医療費（平成30年度※年齢調整後）

内分泌、栄養および代謝疾患の一人当たり医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**上関町、美祢市、山陽小野田市**の順となっています。市部で見ると、**美祢市、山陽小野田市、萩市、長門市、宇部市**と、宇部小野田圏・萩圏・長門圏が高いことがわかります。



主な疾病種別ごとの山口支部加入者1人あたり医療費（平成30年度）

ここまでにご紹介いたしました、山口支部において一人当たり医療費が高い生活習慣病を含む疾病種別の市町別の表を以下に示しています。

市町名	循環器系の疾患			新生物			内分泌、栄養及び代謝疾患		
	合計	入院	入院外	合計	入院	入院外	合計	入院	入院外
阿武郡阿武町	22,026	4,791	17,235	14,269	8,360	5,909	10,839	444	10,396
宇部市	23,198	9,233	13,965	21,887	12,538	9,350	14,798	1,714	13,085
下関市	23,244	10,668	12,575	23,737	14,349	9,389	13,396	1,925	11,472
下松市	23,870	8,955	14,915	24,521	12,675	11,846	11,004	1,103	9,902
岩国市	23,003	9,221	13,782	26,576	13,771	12,804	12,935	666	12,268
玖珂郡和木町	18,934	4,439	14,495	14,066	8,702	5,364	13,475	500	12,975
熊毛郡上関町	37,939	22,774	15,165	17,383	8,731	8,652	17,237	5,516	11,721
熊毛郡田布施町	22,425	10,912	11,512	21,661	12,583	9,077	10,556	735	9,821
熊毛郡平生町	26,291	14,749	11,542	26,358	14,901	11,457	12,072	906	11,167
光市	20,980	7,621	13,359	23,819	13,394	10,424	11,132	661	10,471
山口市	20,594	8,716	11,878	25,333	15,837	9,496	11,865	970	10,895
山陽小野田市	23,505	8,199	15,306	21,937	12,602	9,336	15,659	2,223	13,436
周南市	21,278	8,770	12,509	21,029	10,545	10,484	12,572	1,639	10,934
大島郡周防大島町	20,833	8,704	12,129	20,836	10,777	10,058	13,537	915	12,622
長門市	20,856	7,431	13,424	24,355	14,529	9,826	15,195	1,453	13,742
萩市	24,015	10,760	13,255	25,760	13,752	12,008	15,646	2,539	13,106
美祢市	21,199	8,173	13,026	21,781	15,048	6,732	16,598	1,150	15,448
防府市	21,430	9,879	11,551	25,157	13,980	11,177	12,756	766	11,989
柳井市	19,889	8,118	11,771	28,573	17,446	11,128	12,481	1,533	10,948

疾病種別ごとの山口支部加入者1人あたり入院医療費（平成30年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「新生物」、「循環器系の疾患」で**全体の4割（41%）を超え**、それらを含む上位5位までで**全体の約6割（63%）を占め**ています。なお、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

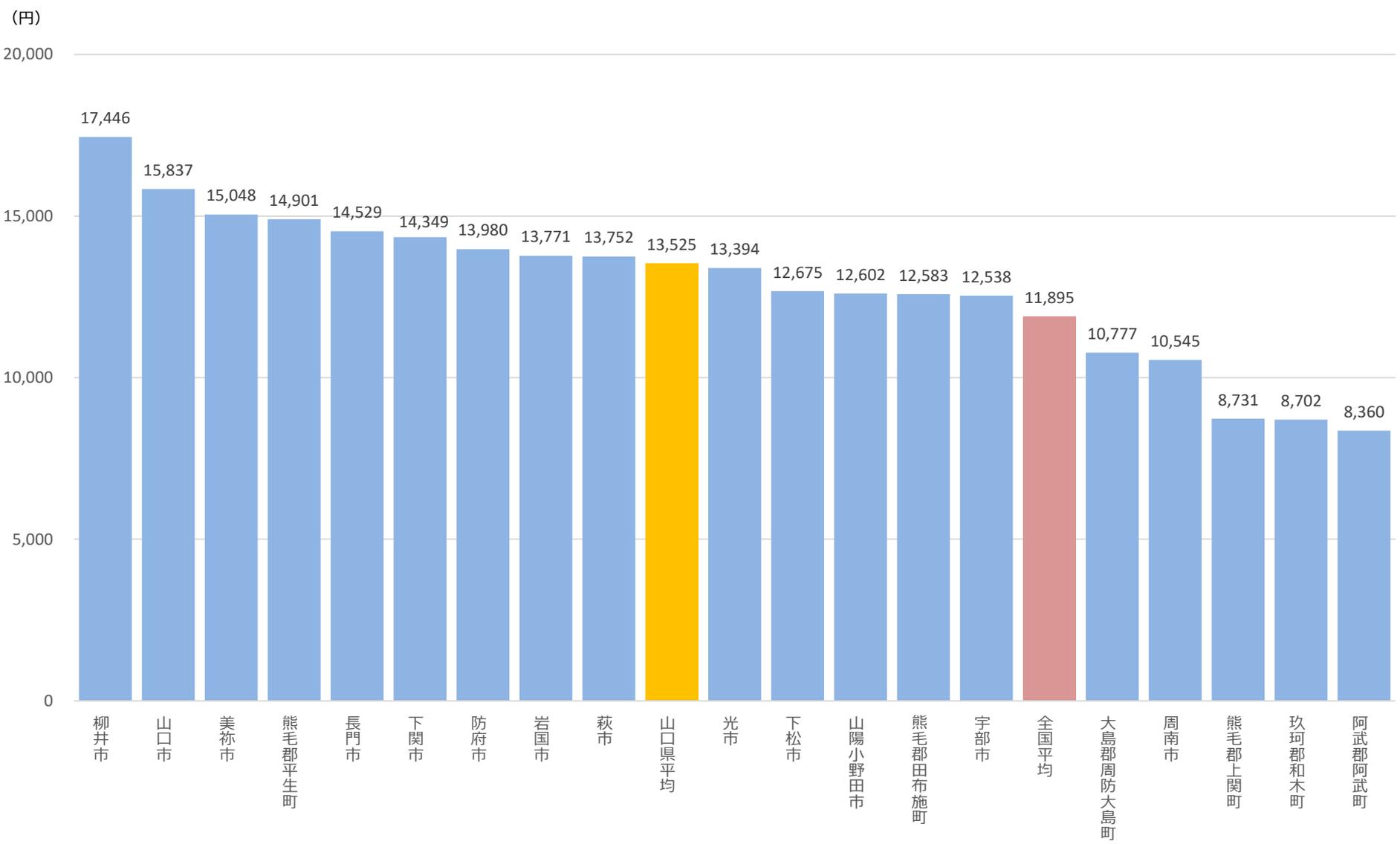
また、疾病大分類ごとの山口支部の1人当たり入院医療費を見てみると、全国と比べて**全体的に高い傾向**になっており、特に構成割合が大きい「新生物」が**全国5位**、「循環器系の疾患」が**全国8位**と高水準にあります。これらが影響して山口支部全体の1人当たり入院医療費が**全国10位**という高順位になっています。

疾病大分類名	山口支部加入者 一人当たり医療費(多い順)	山口支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名に おける全国順位
新生物（>がん、白血病など）	14,539	24.74%	23.22%	5
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	10,078	17.15%	18.33%	8
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節症など）	4,563	7.76%	7.90%	16
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	4,236	7.21%	7.34%	16
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	3,999	6.80%	7.18%	11
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	2,980	5.07%	4.62%	10
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	2,659	4.52%	3.88%	8
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	2,490	4.24%	4.92%	27
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	2,258	3.84%	3.71%	9
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	2,045	3.48%	4.13%	31
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	1,940	3.30%	3.44%	14
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	1,460	2.48%	2.76%	20
内分泌、栄養及び代謝疾患（>糖尿病、甲状腺障害など）	1,458	2.48%	2.08%	5
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	982	1.67%	1.59%	10
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	977	1.66%	1.77%	15
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（>貧血、免疫障害など）	549	0.93%	0.84%	4
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	491	0.84%	0.63%	2
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	465	0.79%	0.74%	6
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	370	0.63%	0.61%	9
不明な分類	237	0.40%	0.33%	10

> 上位のうち、生活習慣病を含む「新生物」「循環器系の疾患」の医療費の3要素分解をしてみます。

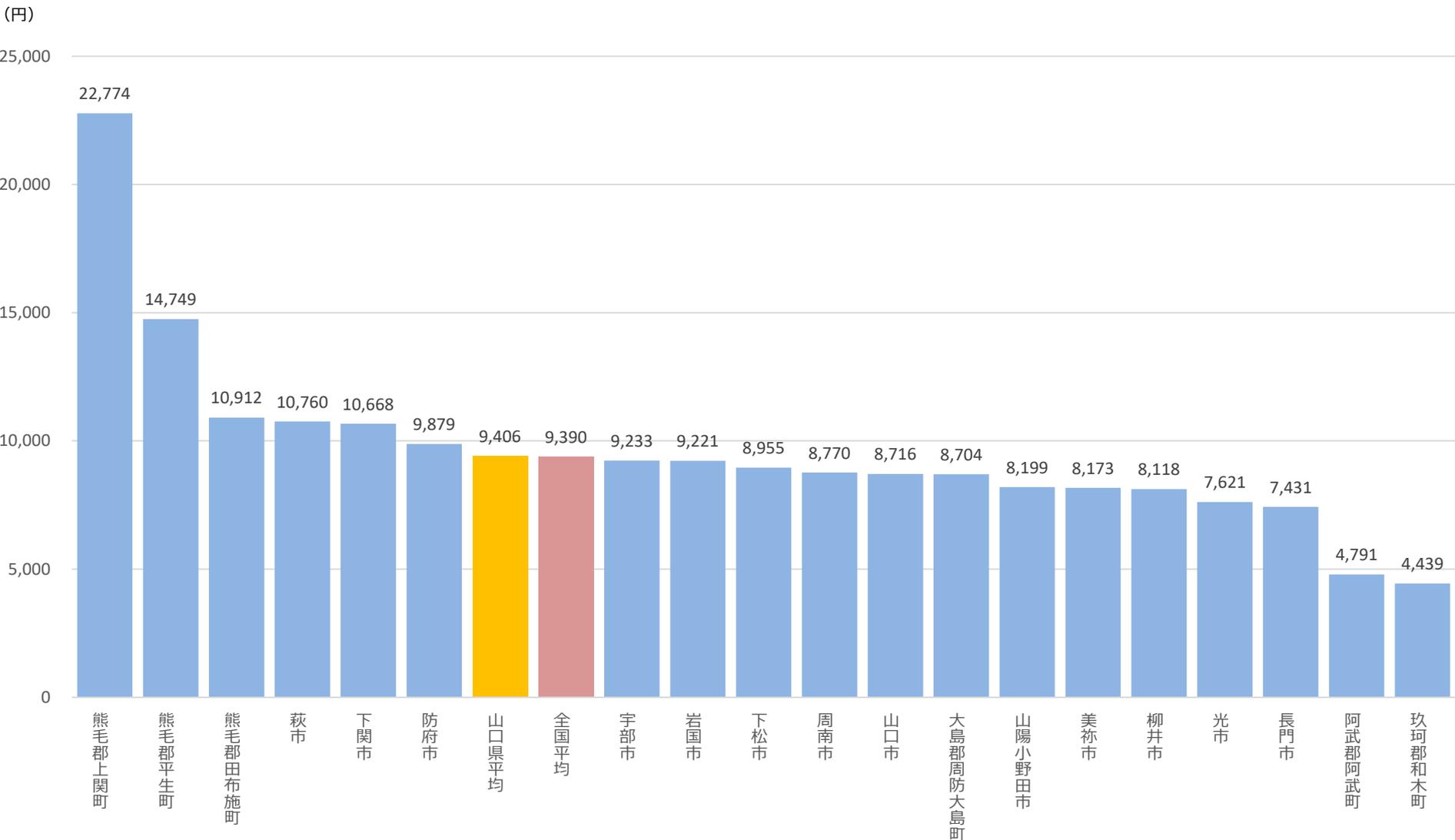
新生物の山口支部加入者1人あたり市町別入院医療費（平成30年度※年齢調整後）

新生物の一人当たり入院医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**柳井市**、**山口市**、**美祢市**の順となっています。



循環器系疾患の山口支部加入者1人あたり市町別入院医療費（平成30年度※年齢調整後）

循環器系疾患の一人当たり入院医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**上関町、平生町、田布施町**の順となっています。



疾病種別ごとの山口支部加入者1人あたり入院外医療費（平成30年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」、「新生物」で**全体の3割（33%）を超え**、それらを含む上位5位までで**全体の5割（55%）**を超えています。なお、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

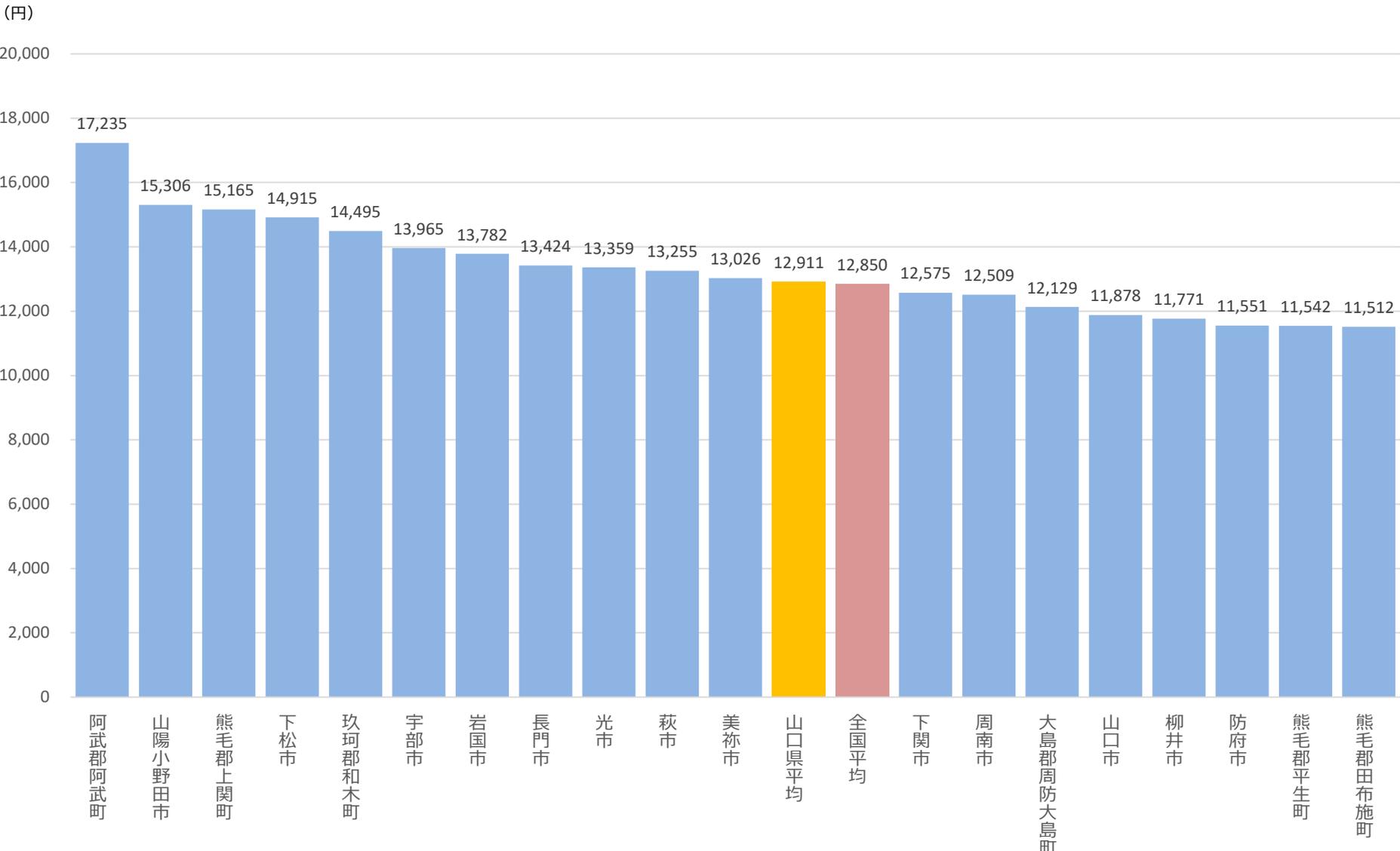
また、疾病大分類ごとの山口支部の1人あたり入院外医療費を見てみると、全国に比べて**全体的に高い傾向**になっており、このことが影響して山口支部全体の一人あたり入院外医療費が**全国5位**という高順位になっています。

疾病大分類名	山口支部加入者 一人あたり医療費(多い順)	山口支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名に おける全国順位
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	16,496	14.66%	14.98%	9
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	13,968	12.41%	12.11%	16
内分泌、栄養及び代謝疾患（>糖尿病、甲状腺障害など）	12,517	11.12%	11.25%	17
新生物（>がん、白血病など）	10,716	9.52%	9.42%	11
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節症など）	9,187	8.16%	7.87%	8
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	7,233	6.43%	6.17%	5
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	7,065	6.28%	6.82%	35
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	5,745	5.11%	4.83%	5
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	5,714	5.08%	5.62%	26
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	5,219	4.64%	4.52%	4
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	3,993	3.55%	3.97%	32
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	3,677	3.27%	3.12%	7
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	2,917	2.59%	2.70%	22
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,524	2.24%	1.83%	1
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（>貧血、免疫障害など）	1,539	1.37%	1.50%	29
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	1,502	1.33%	1.27%	11
不明な分類	1,062	0.94%	0.71%	2
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	837	0.74%	0.73%	16
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	346	0.31%	0.33%	27
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	271	0.24%	0.26%	25

> 上位のうち、生活習慣病を含む「循環器系の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「新生物」の医療費の3要素分解をしてみます。

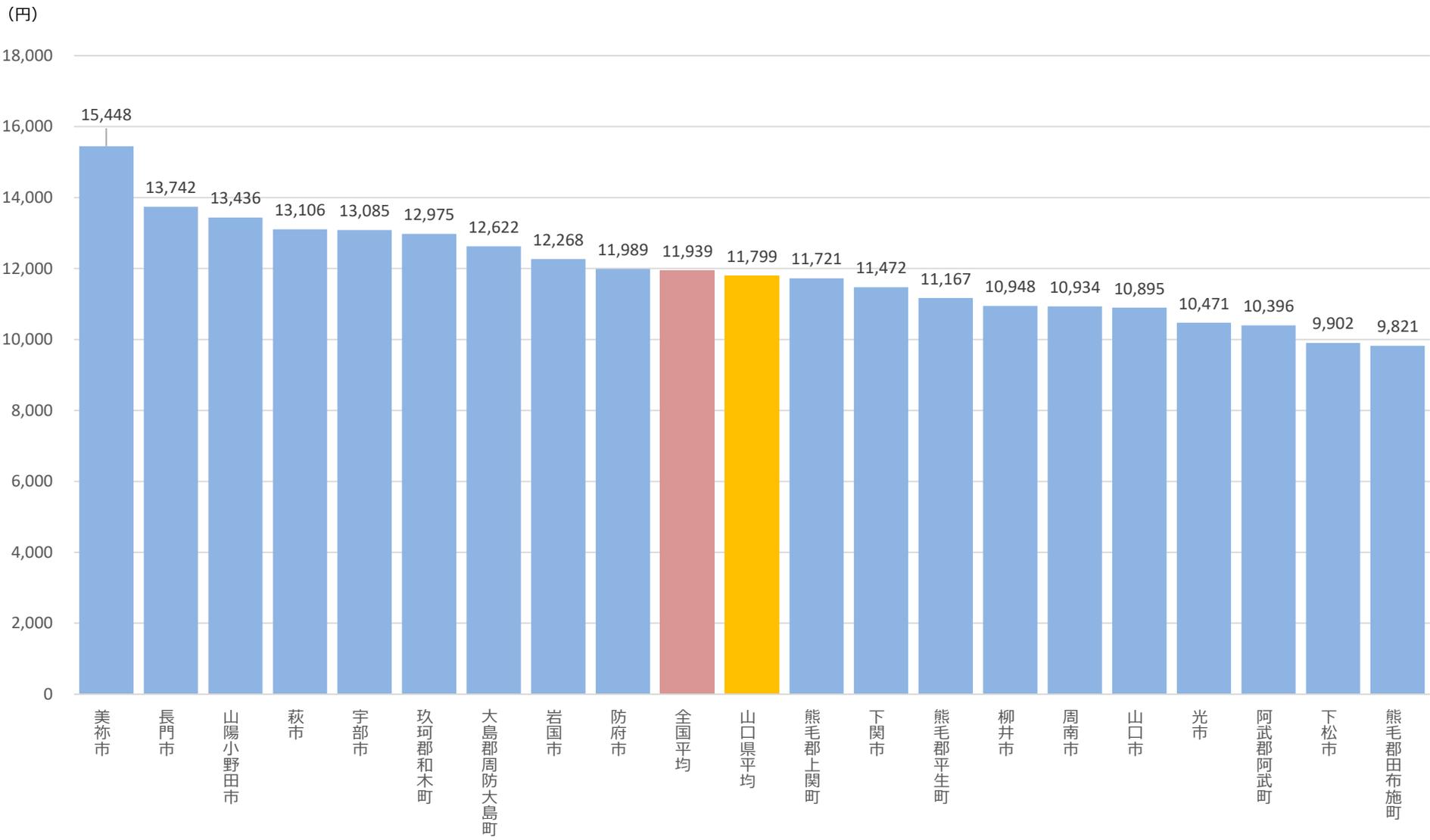
循環器系の疾患の山口支部加入者1人あたり市町別入院外医療費（平成30年度※年齢調整後）

循環器系の疾患の一人当たり入院外医療費を市町別で見た場合 1人あたりの医療費は高いほうから、**阿武町、山陽小野田市、上関町**の順となっています。



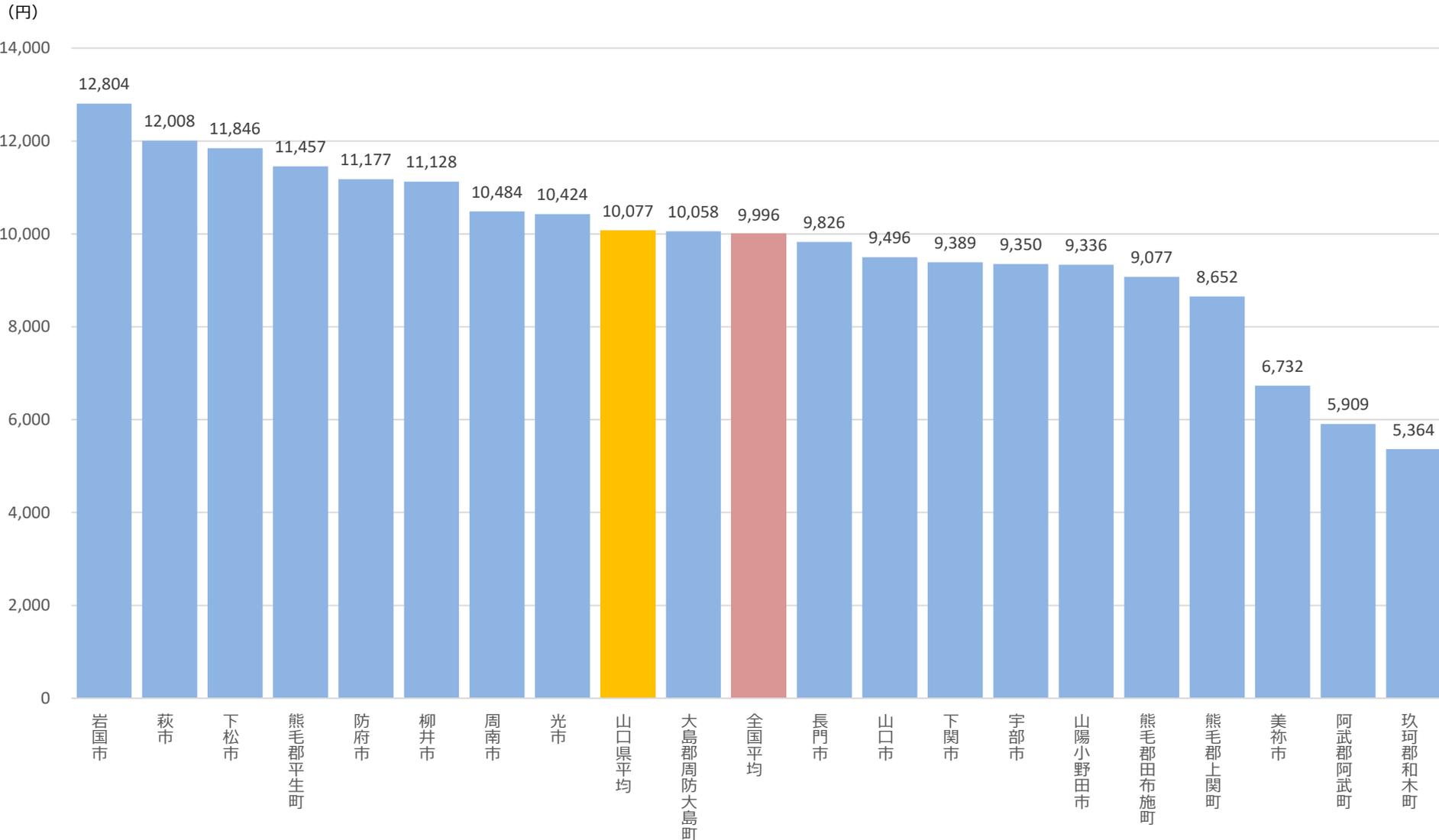
内分泌・栄養及び代謝疾患の山口支部加入者1人あたり市町別入院外医療費（平成30年度※年齢調整後）

内分泌・栄養及び代謝疾患の一人当たり入院外医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**美祢市、長門市、山陽小野田市**の順となっています。



新生物の山口支部加入者1人あたり市町別入院外医療費 (平成30年度※年齢調整後)

内分泌・栄養及び代謝疾患の一人当たり入院外医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**岩国市、萩市、下松市**の順となっています。



Ⅱ.山口支部健診結果データの県内での比較

※郡部は加入者数自体が少ないため、リスク保有者一人当たりの影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。

リスク保有率とは…

リスク保有率とは、健診結果をもとに健診受診者のうち下表の基準に該当する方の割合を示したものです。リスク保有率が高いほど、生活習慣病にかかる可能性が高いといわれています。

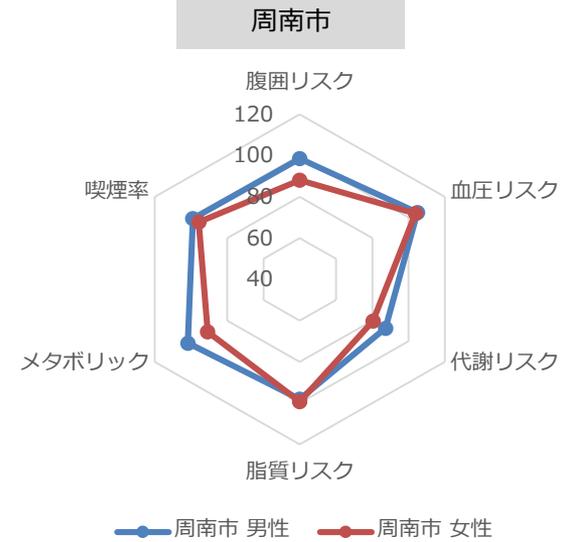
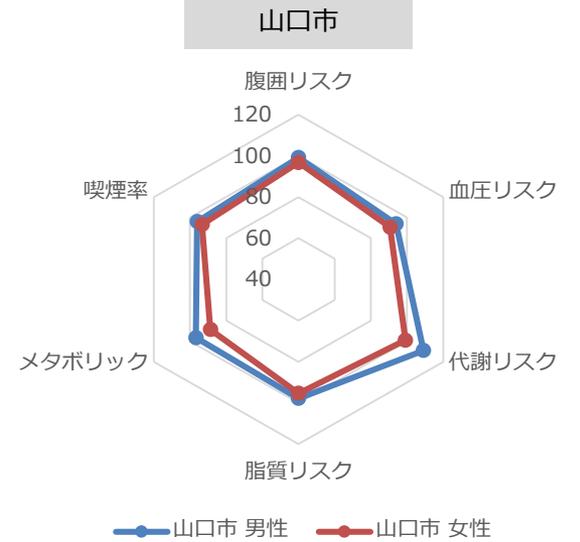
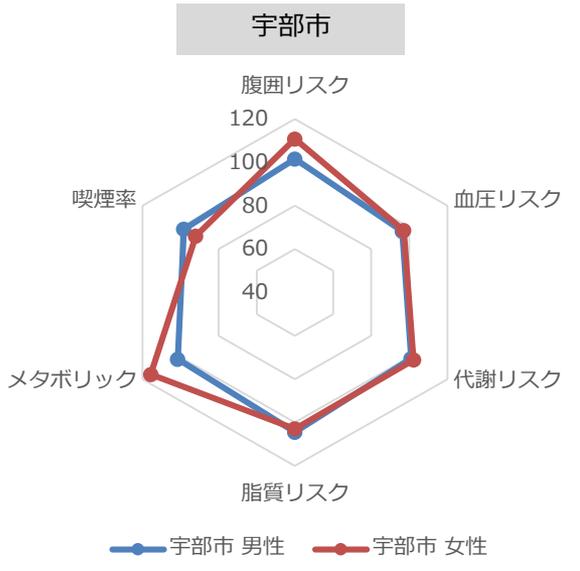
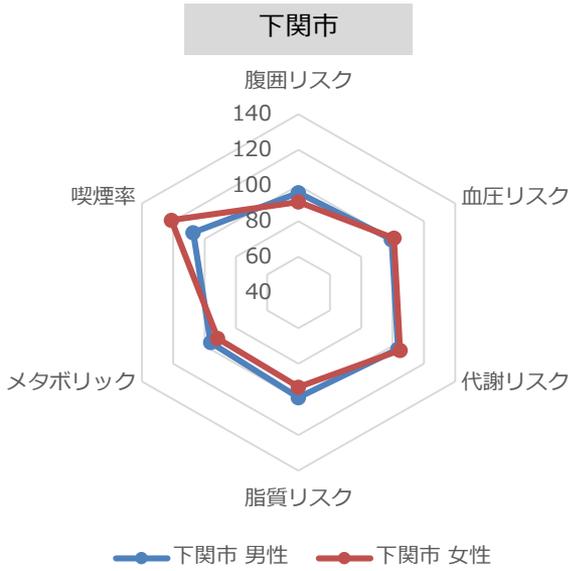
◆リスク保有率とは…

①メタボリックシンドロームのリスク保有率	・ ②かつ③～⑤のうち2項目以上に該当
②腹囲のリスク保有率	・ 内臓脂肪面積が100cm ² 以上 ・ 内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
③血圧のリスク保有率	・ 収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり
④脂質のリスク保有率	・ 中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり
⑤代謝のリスク保有率	・ 空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・ 空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
⑥喫煙者の割合（参考）	・ 喫煙あり
⑦BMIのリスク保有率	・ BMI 25以上
⑧中性脂肪のリスク保有率（参考）	・ 中性脂肪150mg/dl以上
⑨HDLコレステロールのリスク保有率（参考）	・ HDLコレステロール40mg/dl未満
⑩空腹時血糖のリスク保有率	・ 空腹時血糖110mg/dl以上

➤ 上記のリスク保有基準を踏まえ、次ページから各項目のリスク保有率についてみてみましょう。

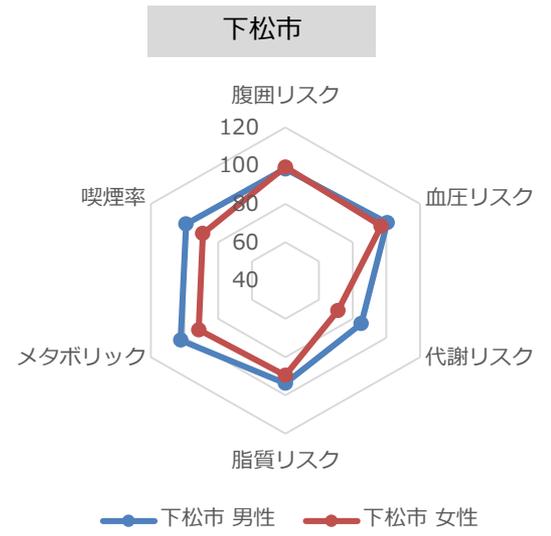
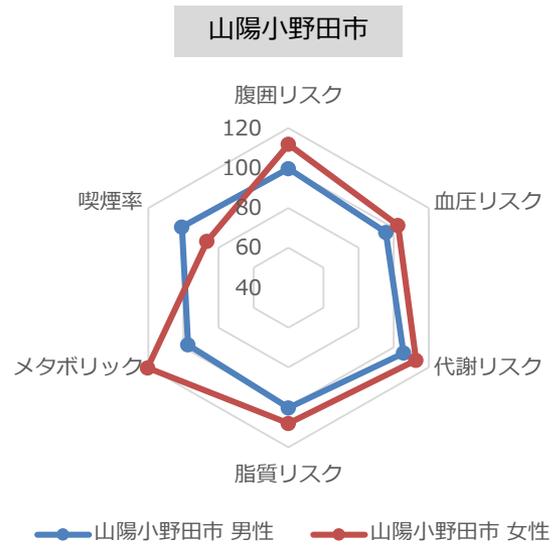
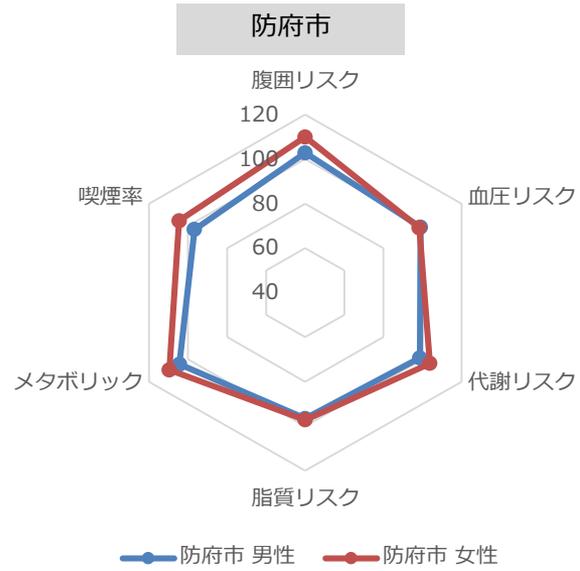
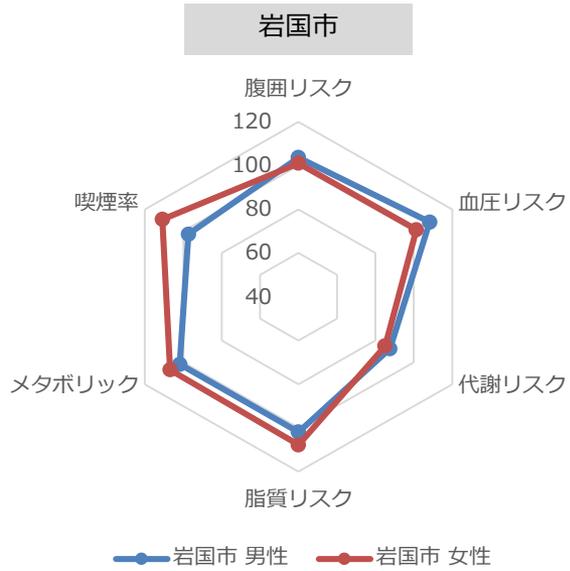
各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（平成30年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



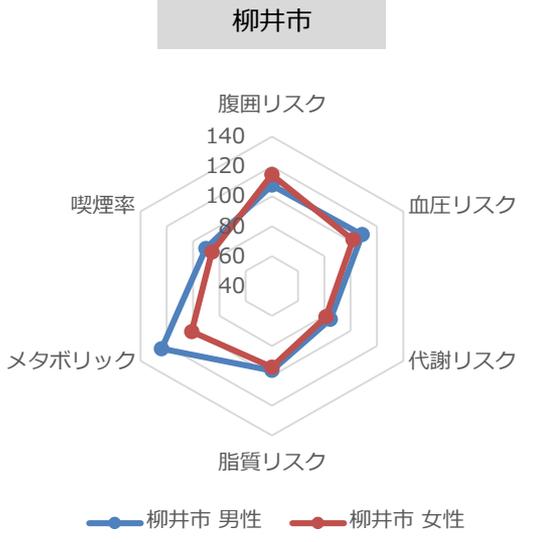
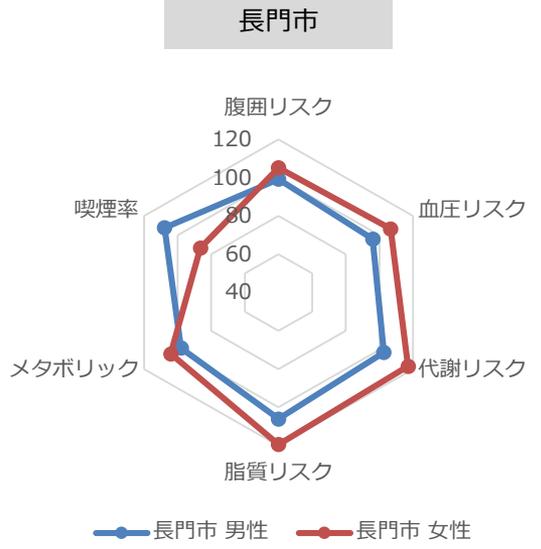
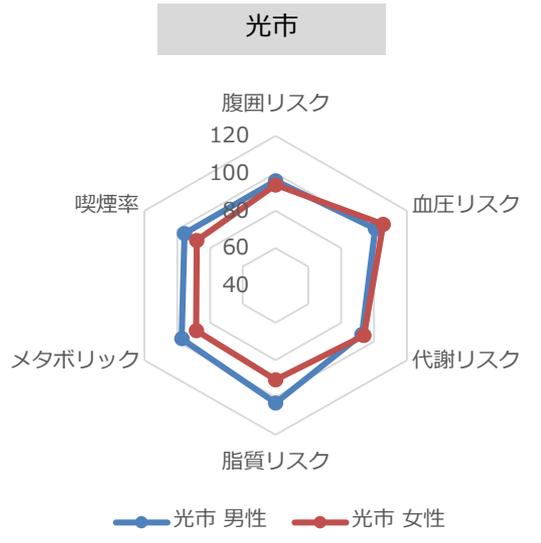
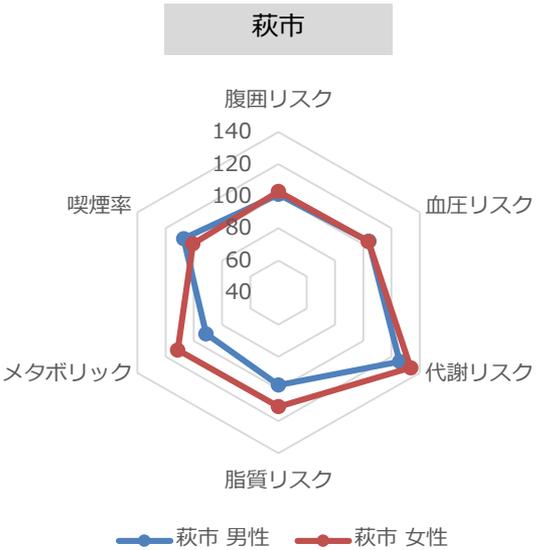
各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（平成30年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



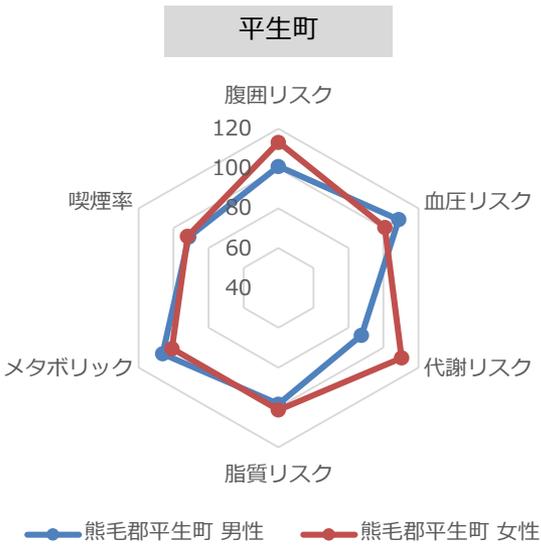
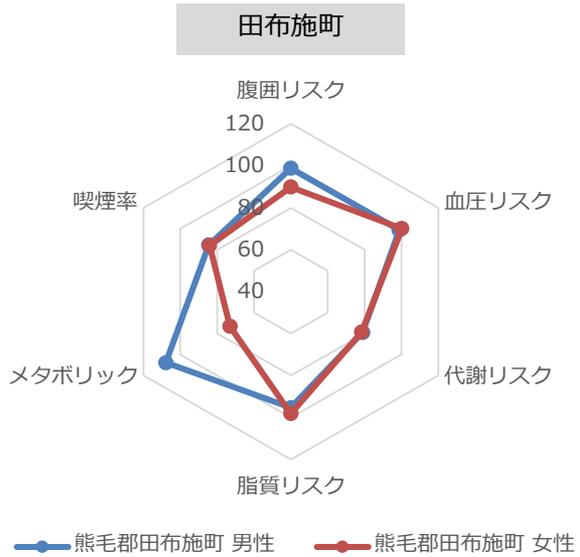
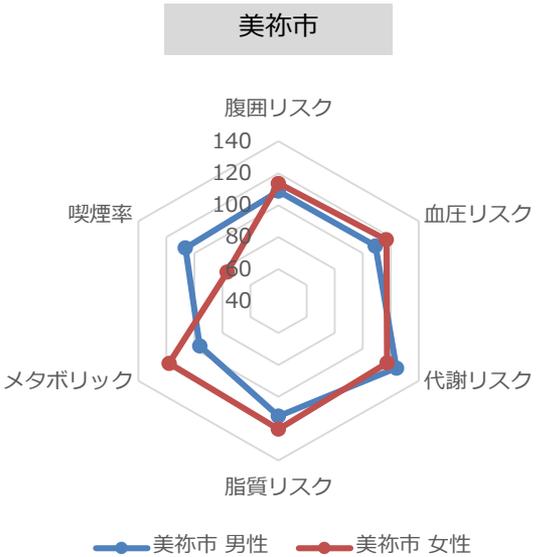
各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（平成30年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



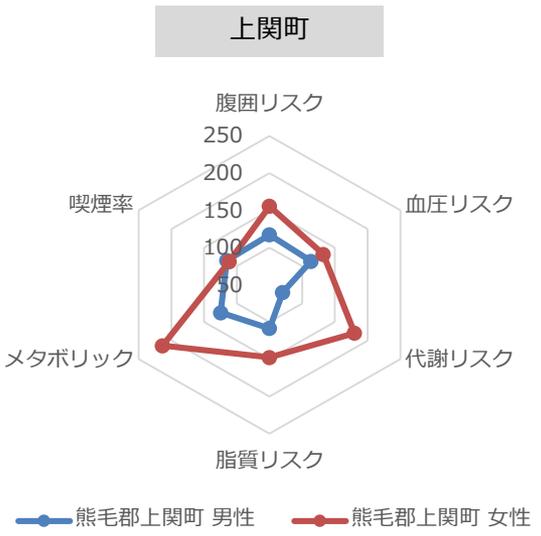
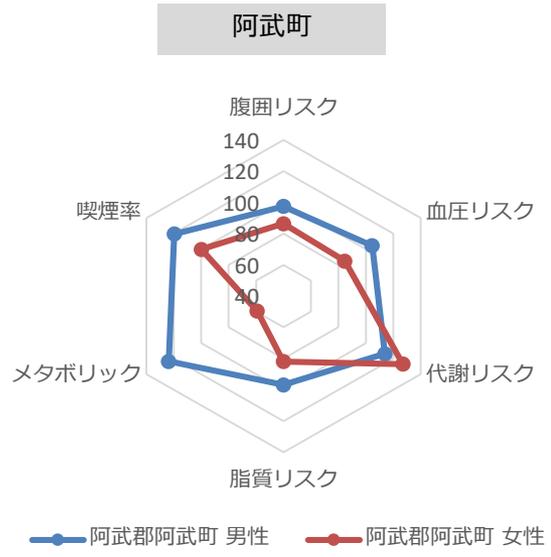
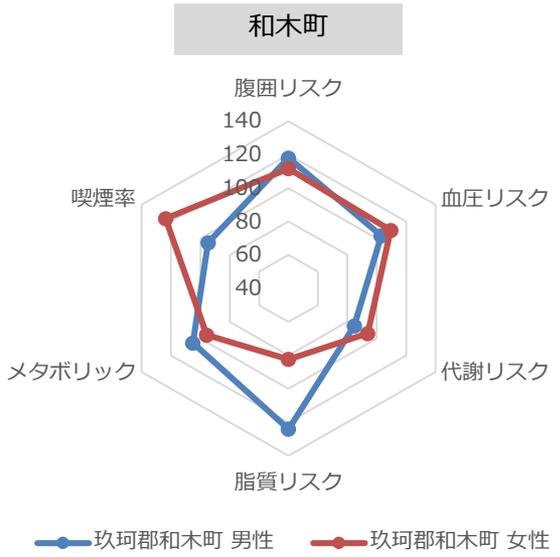
各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（平成30年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（平成30年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



健診受診時の質問票（問診票）

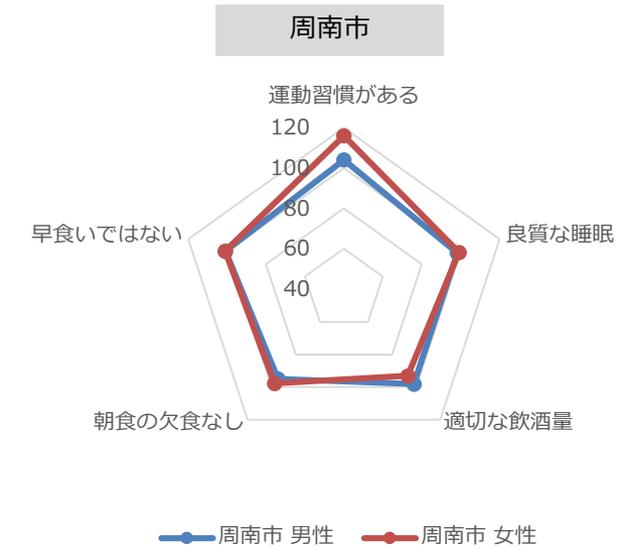
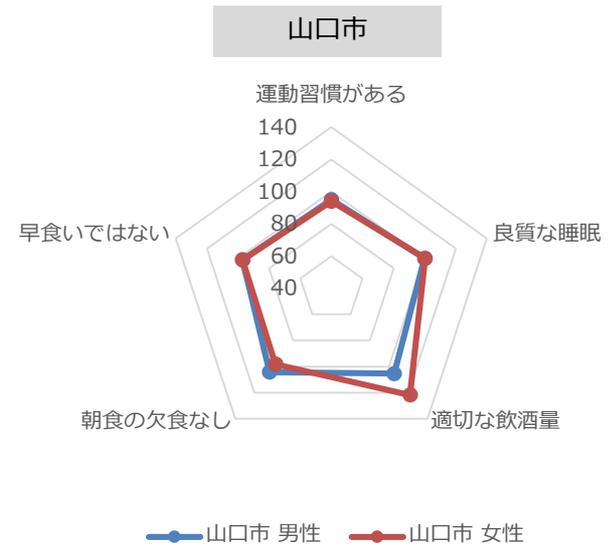
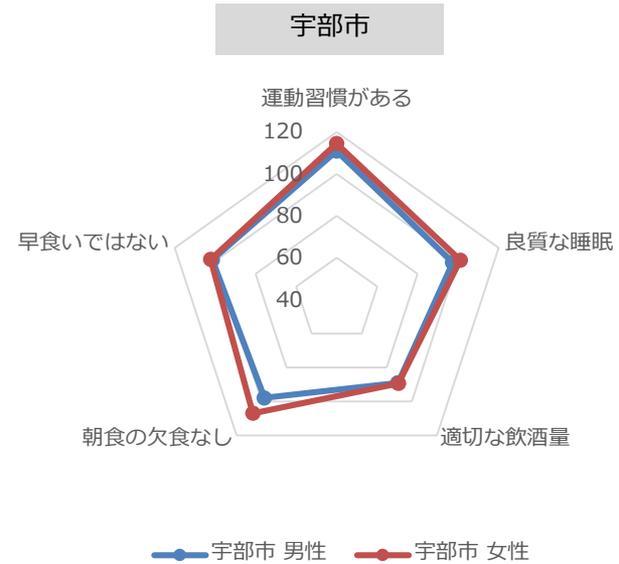
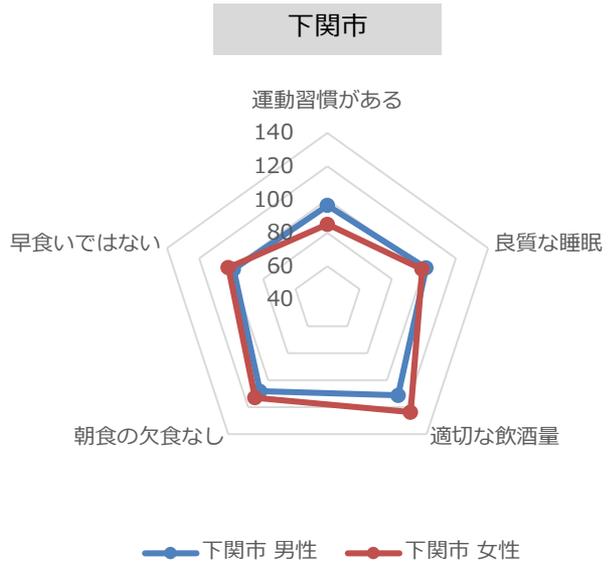
生活習慣病予防健診等の特定健診受診時に質問票（問診票）として、下記の共通の項目について回答をいただいております。これにより、当日の健診結果に加えて受診者様の服薬歴・病歴・生活習慣等の把握が可能となります。

	質問項目	回答		質問項目	回答
	現在、aからcの薬の使用の有無				
1	a. 血圧を下げる薬	①はい ②いいえ	13	食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。	①何でもかんで食べることができる ②歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある ③ほとんどかめない
2	b. 血糖を下げる薬又はインスリン注射	①はい ②いいえ			①速い ②ふつう ③遅い
3	c. コレステロールや中性脂肪を下げる薬	①はい ②いいえ			
4	医師から、脳卒中(脳出血、脳梗塞等)にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	①はい ②いいえ	14	人と比較して食べる速度が速い。	①はい ②いいえ
5	医師から、心臓病(狭心症、心筋梗塞等)にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	①はい ②いいえ	15	就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。	①毎日 ②時々 ③ほとんど摂取しない
6	医師から、慢性腎臓病や腎不全にかかっているといわれたり、治療(人工透析など)を受けていますか。	①はい ②いいえ	16	朝食を抜くことが週に3回以上ある。	①毎日 ②時々 ③ほとんど飲まない(飲めない)
7	医師から貧血といわれたことがある。	①はい ②いいえ	17	お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度	①1合未満 ②1~2合未満 ③2~3合未満 ④3合以上
8	現在、たばこを習慣的に吸っている。 ※(「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)	①はい ②いいえ	18	飲酒日の1日当たりの飲酒量 日本酒1合(180ml)の目安:ビール500ml、 焼酎(25度)110ml、ウイスキーダブル1杯 (60ml)、ワイン2杯(240ml)	①はい ②いいえ
9	20歳の時の体重から、10kg以上増加している。	①はい ②いいえ	19	睡眠で休養が十分とれている。	①改善するつもりはない ②改善するつもりである(概ね6か月以内) ③近いうちに(概ね1か月以内)改善するつもりであり、少しずつ始めている ④既に改善に取り組んでいる(6か月未満) ⑤既に改善に取り組んでいる(6か月以上)
10	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	①はい ②いいえ	20	運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか。	①はい ②いいえ
11	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	①はい ②いいえ	21	生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか。	①はい ②いいえ
12	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い。	①はい ②いいえ	22		

> 上記の質問項目のうち、生活習慣の改善が必要となる主な5つの項目について県内比較をみてみましょう。

生活習慣の市町別レーダーチャート（平成30年度）

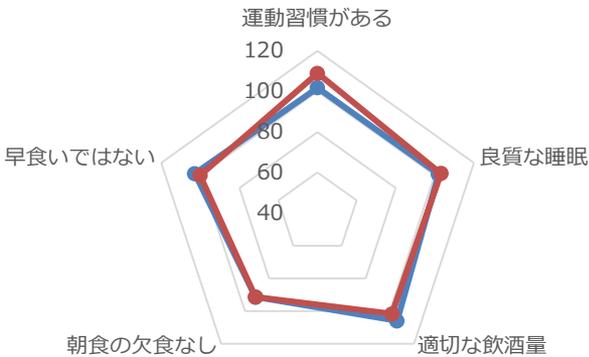
健診結果データをもと質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



生活習慣の市町別レーダーチャート（平成30年度）

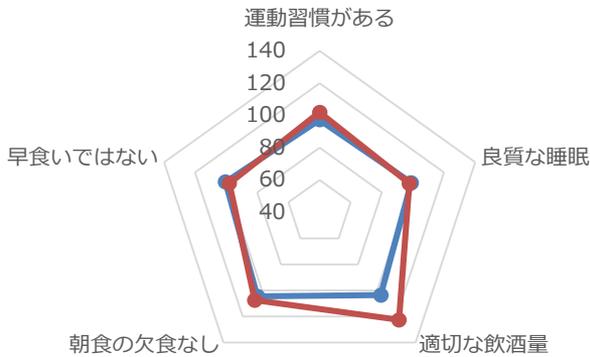
健診結果データをもと質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。

岩国市



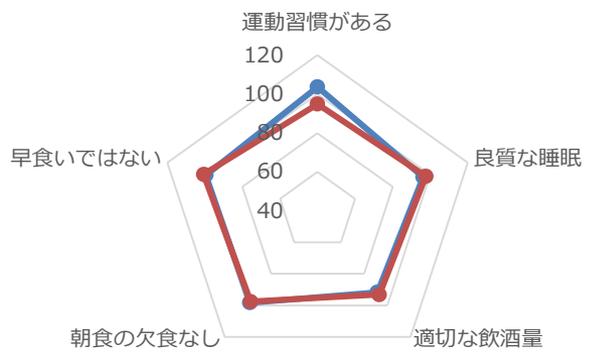
● 岩国市 男性 ● 岩国市 女性

防府市



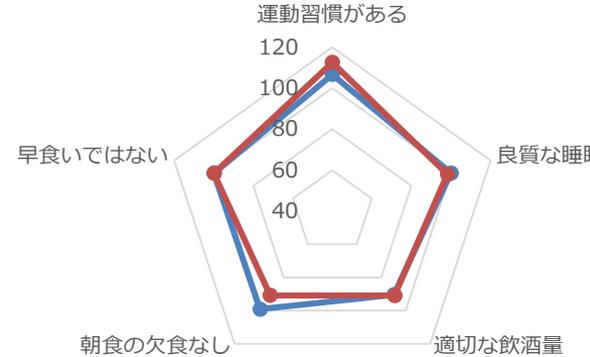
● 防府市 男性 ● 防府市 女性

山陽小野田市



● 山陽小野田市 男性 ● 山陽小野田市 女性

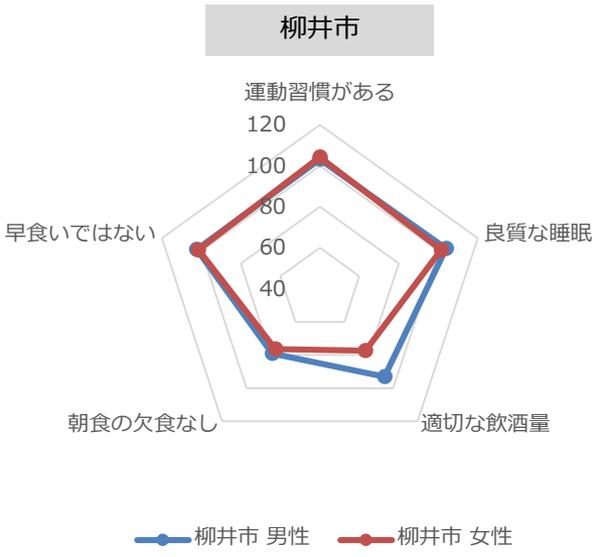
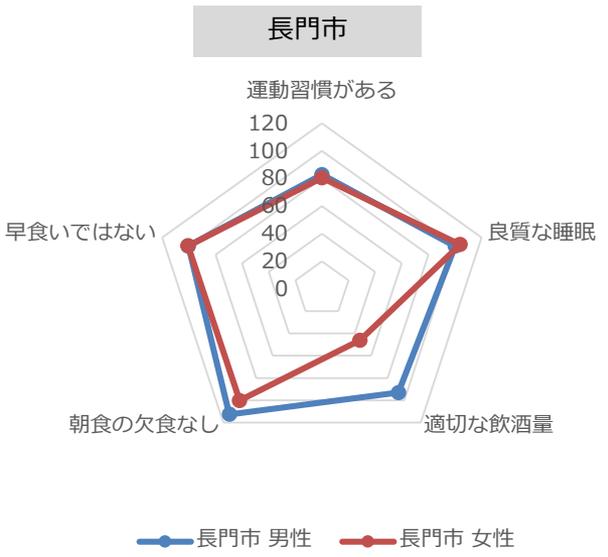
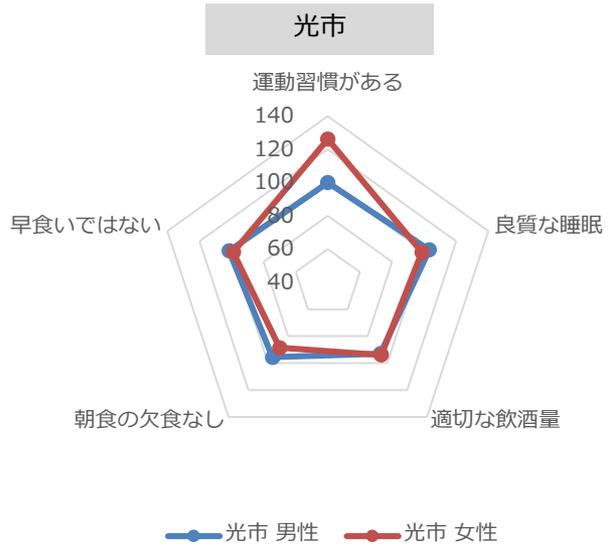
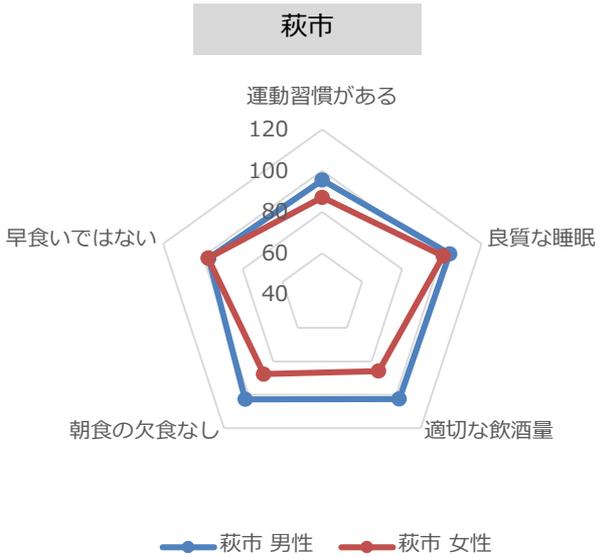
下松市



● 下松市 男性 ● 下松市 女性

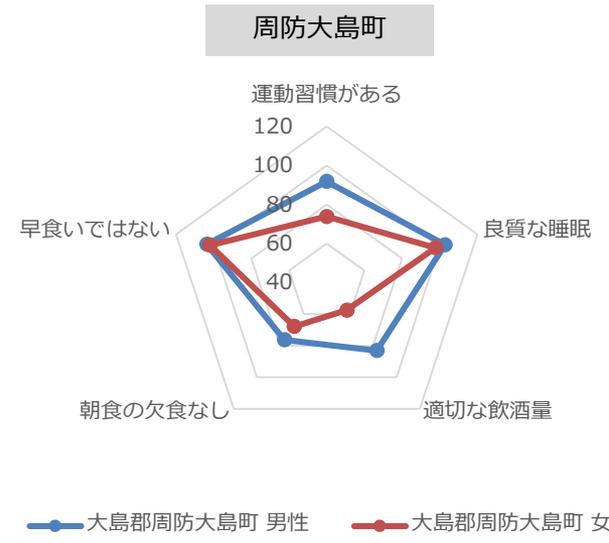
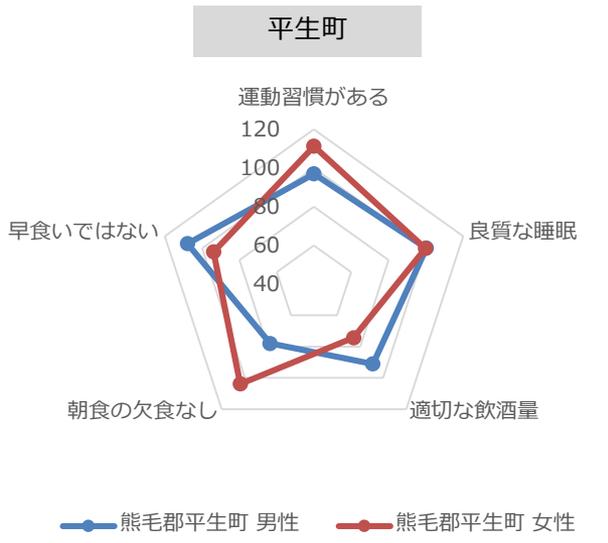
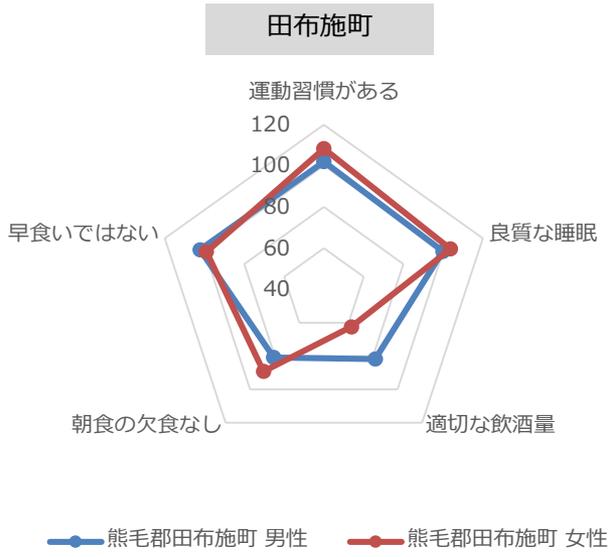
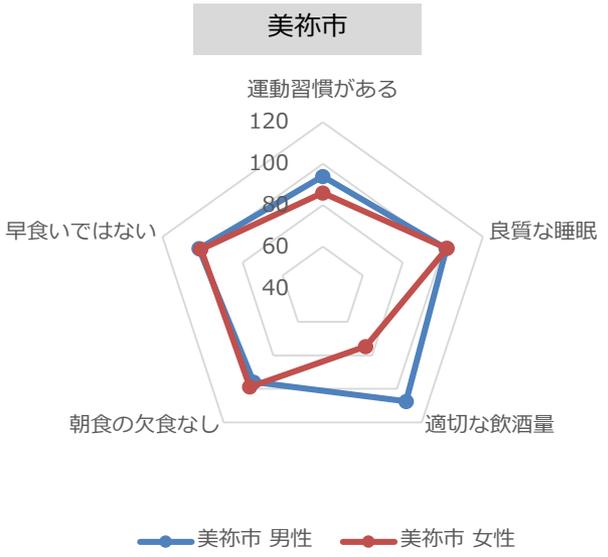
生活習慣の市町別レーダーチャート（平成30年度）

健診結果データをもと質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



生活習慣の市町別レーダーチャート（平成30年度）

健診結果データをもと質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



生活習慣の市町別レーダーチャート（平成30年度）

健診結果データをもと質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内平均を100とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。

